

大塚支部

2021. 3月号 ☺

☺ 大塚支部・・・安佐南区大塚・伴南地区

今年度も、早3月を迎えました。初めての経験の中、大切なものをより感じる1年になりました。今月号は、1年間を振り返って、支部役員の感想を掲載します。これからも、活動を通して大切なものをともに考えていきましょう。よろしくお祈りします。

「ふゆめがしょうだん」という写真絵本があります。春を待つ木々の冬芽が 笑顔でコーラスをしているような写真に、やがて来る春の喜びと生命の力強さを感じます。この1年間、冬眠を強いられたようなストレスの多い日々でしたが、できることを模索して少しは進化したのではと自画自賛しています。オンラインでの講座や委員会を体験できました。ラインやメールで連絡できる仲間が増えました。コロナウイルスと共存しながらも仲間との繋がりを維持していきましょう。厳しい自然も暖かい日差しや恵みの雨を運んで来てくれるはず。きっと会って雑談の花を咲かせる日がくるはず。その時も今もアンテナを張って役立つ情報を捉え、皆さんに発信できる支部でありたいと思います。今後ともよろしくお祈りします。

(高橋・藤興園)



この1年コロナ禍で生活の仕方が大きく変わり、医療関係者のご苦勞は勿論のこと、皆さんそれぞれに大変な思いをされた事と思います。人が集まるにも厳重な感染対策をし、遠くの家族や友人と会えず淋しい思いもしました。私自身高齢者の施設で働いているので、スーパーと自宅の行き来のみで毎日の生活でした。そんな中やむなく帰省した後、県のPCR検査を受け安心して仕事に戻る事ができました。検査は大事ですね。医療介護現場のクラスター防止策ですが、ありがたかったです。今の生活には支部企画の「感染防止」「フレイル予防」等の学習会で得た知識がちゃんと生きています。コロナ禍の今だからこそ、命と暮らしを守り、健康をはぐくむ事を大切にしている医療生協の事を地域の人にももっと知ってもらいたいと思います。感染者は少なくなりましたが気を緩めないでがんばりましょう。

(森田・Acity)



☆12月に行ったNO2空気調査の結果は、支部総会の資料にまとめます。
☆一支部一要求で提出した「大塚川の河川整備」は、アストラム大塚駅付近一部で実施されました。

似顔絵担当:平岡(大塚下)



大塚郵便局から西に入った藤興園団地。雑壇のように住宅が並び通り抜け出来ない所も在るので宅配業泣かせとか。(機関紙配布50世帯)

絵/高橋 文/寺本

スケッチブック片手にウォーキング。今回から支部内の団地をスケッチで繋いでいきます。(寺本・下城ハイツ)

マスク生活も1年以上になりましたが、みなさんコロナに負けずお元気でしょうか。この1年、機関紙配布と空気調査は活動できました。これからは、オンラインを活用していろいろな活動ができればいいと思います。今までは、パソコンを使う機会があまりなく、苦手意識があります。なので、まずは、パソコンの勉強を始めるところから頑張りたいと思います。

(奥田・花の季台)



一昨年の11月頃からお借りしていた場所の都合で、青空健康チェックができなくなりました。続いてコロナの発生、色々な活動が中止になり、家にこもる日々が多くなりました。大塚は広域公園に近く、ウォーキング散歩にはもってこいの場所です。怠け者のわたしは、今はこたつのお守りです。近いうちにワクチンの接種ができるようです。美味しいお茶を飲みながらおしゃべり班会が出来る事を楽しみにしています。

(井田・Acity)



「からだどくらし」を見て「健康サポーター養成講座」を受講し、支部の企画にも参加させていただくようになりました。少しでも何かのお役に立てればと思いつつ、今のところ自分が勉強しているだけのようです。皆さんも興味ある講座などに参加してみてください。健康で明るく楽しい日常を願う仲間が増えることを願っています。

(前田・花の季台)



こんな世の中で、「人とのつながりがあってあたたかい...」「1人の過ごし方はアイデアあるのみ」この2つの大きさを痛感しました。支部ニュースを担当して、人とのつながりのお手伝いできれば嬉しいです。近々会える機会が増えることを願います。

(中下・藤興園)



大塚支部 高橋 082-848-2917

健康まちづくりセンター【担当】松岡 082-879-8124

健康まち 松岡

